

世界各国の取り組みを知って、SDGsについて考えよう。

# わたしの国のSDGs

at

ネパール



世界のSDGs達成度ランキング > 98位

**格差による教育機会の損失をなくし、さらなる経済的発展をめざす**

ネパールでは、幾多の抗争や内戦が絶えず繰り返されてきました。民主化以降、情勢は比較的安定し、経済状況も大幅に改善されましたが、いまだにさまざまな格差が残っています。その1つが教育格差です。1951年に教育省が設置され、教育制度改革を実施。2016年までの65年間で、小学校への就学率は0.9%から99.6%まで上昇しました。一方、家計を支えるために働く貧困層の子どもが依然として多く、小学校修了前の退学率は18%と高い状態です。教師の研修や学習環境を構築するほか、日本をはじめとする各国からの支援を受けながら教育格差を減らし、さらなる経済発展をめざしています。

どのSDGsを  
考える?



## My view

ネパールは多民族国家で、カースト制度\*の名残があり、地域や職業・性別などによる格差が存在していましたが、近年では少しずつ改善されているように思えます。さらに、祖父母の世代とは異なり、私たち同世代の間ではカースト制度による身分差をさほど感じません。20~30年後には、平等な社会が実現できるのではないかと考えています。また、ネパールで早急に解決すべきことは、首都圏のゴミ問題です。現在はゴミを道端に捨ててしまう人や分別を行わない人が大多数という状態です。より暮らしやすい国になるように、リサイクル制度が充実したらよいと思います。

※カースト制度…ヒンドゥー教における身分制度。

カンデル・プラビヌさん  
経営学科 3年(ネパール出身)



どのSDGsを  
考える?



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を変えるための17の目標

SDGs達成の手がかりに!?  
自然由来の食器を使う習慣は



ネパールは2006年まで、ヒンドゥー教を国教としており、その教えが現在でも人々の生活に強く根付いています。身分差別などネガティブな要素も多いですが、SDGs達成へのヒントになる部分もあります。例えば、結婚式など大勢が参加する宴席では、菩提樹の葉で作った食器を使います。これは、ヒンドゥー教の「他人の唾液から「穢れ」が移る」という考えに基づいたものです。また、カフェなどでチャイが提供される際には、素焼きのカップが使用されますが、飲み終わったらその場で割り捨て、資源として再利用するという習慣もあります。先端技術や新しいアイデアと組み合わせることで、環境保護にいかせるかもしれません。

SDGs action in the world

問題は山積みでも、前向きに取り組めば、きっと解決できる!



拓殖大学

TACT

VOL.385  
2022/2023

12・1

学報

Nepal and the Sustainable Development Goals

学報 TACT Extra

12・1

2022/2023  
VOL.385



BE CONNECTED!  
つながる拓大マガジン

特集1

女子陸上競技部

心を繋いで、  
未来へ駆ける!

特集2

いいね♡北短ライフ大解説

BE CONNECTED!

さらなる「拓殖人材」育成の充実をめざして

Graduate Interview

井関 定直さん

The Return of 紅陵祭

大学からのお知らせ

麗澤会News

拓大のいま

拓殖大学×朝日新聞「朝日教育会議2022」

農業シンポジウム「SDGsと若者が担う

日本の未来～農が育む食と地域～」

わたしの国のSDGs

次号は2月1日発行予定です。

この冊子に関する、ご意見・要望は「広報室」までお願いします。  
なお、「学報TACT」は保証人住所宛てにお届けしており、ホームページからもご覧になれます。  
お届け先の変更などがございましたら、お手数ですが「広報室」までご連絡ください。

【保証人の皆様へ】

保証人の方の送付先変更は電話では受け付けておりませんので、学生本人が学務課に直接届け出てください。



# BE CONNECTED!

誰かと誰かが「つながる」って、思えば、奇跡みたいなこと。いま、この時代に、拓殖大学でつながった2人を紹介します。

表紙の2人の関係性

Link Bunkyoなど  
オレンジプロジェクト  
チームの活動は  
P.7  
をチェック

## オレンジプロジェクトチーム 「Link Bunkyo」の学生と職員

あさかわ あいり  
浅川 愛梨さん  
国際ビジネス学科 2年(福島県 会津高校出身)

おおみ たかひさ  
大網 誉久さん  
広報部 広報室



第一印象は怖かったけど、今では頼れる存在です!

その熱量と行動力に、いつも驚かされています!

大学生活は、できるだけ有意義なものにしたい。そう考えていた私を、「Link Bunkyo」に誘ってくれたのが大網さんでした。私は福島県出身で、幼い頃に東日本大震災で被災した経験を防災意識の啓蒙活動にいかにせるのではないかと考え、参加を決めました。大網さんにはLink Bunkyo以外にも、さまざまなイベントや取り組みに挑戦する機会を助けてもらいました。特に印象に残っているのは、昨年のクリスマスコンサートでの総司会です。はじめてのことで緊張していた私に、「社会人になると緊張する機会が減っていくから、その感覚を今は思いきり楽しんで」と声を掛けてくれて、気持ちがとても楽になったのを覚えています。いつもはフランクな印象なのですが、いざというときには頼りになる職員さんです。これからも支えてもらえたら嬉しいです。

浅川さんが入学した年度は、教育ルネサンス2030の始動とともに、オレンジプロジェクトチームが刷新され、Link Bunkyoはゼロからスタートを切ったばかりでした。浅川さんを含む数人の学生、そして教職員のメンバー全員で、意見を出し合いながら活動内容を決めていきました。それから徐々に参加者が増えていき、現在は20人ほどで活動しています。先日の紅陵祭では、地震体験車や目隠し歩行などのワークショップを実施し、近隣住民を含む多くの方に参加していただきました。期間中に浅川さんは、書道研究会の教室展示や、学生チャレンジ企画の活動発表にも取り組み、その積極性や行動力に感服しました。このまま成長を続けた浅川さんが、社会でどのような活躍をしているのか今から楽しみです。

OAMI TAKAHISA

「拓大だから成長できた」と思ってもらえたら嬉しいです!

これからも成長し続けていく姿を見守ってください!



### 女子陸上競技部

# 心を繋いで、未来へ駆ける!

「全員駅伝」を目標に掲げた、女子陸上競技部が破竹の勢いで躍進中! 彼女たちの活躍ぶり、TACTでしか見られない普段の様子をお伝えします。

TVの前で応援しよう!!

## 富士山女子駅伝 [2022全日本大学女子選抜駅伝競走]

(2022.12.30) START 10:00

フジテレビ系列(テレビ静岡)で午前9時50分から生中継

## NEWS 女子陸上競技部壮行会を開催

11月28日(月)、文京キャンパスE館学生ホールにて、富士山女子駅伝での健闘を祈念する壮行会を開催しました。鈴木昭一学長より襷が授与され、五十嵐監督は「総合力を発揮し、1年の締めくくりとしてよい結果を残せるように準備したい」とコメント。また、小澤主将からは「5位入賞をめざし、チーム一丸となり頑張りたい」と意気込みが語られました。



上位12チームが富士山女子駅伝へ

## 第40回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会の結果 (2022.10.30)

[リザルト]

総合5位 2:07:40

区間(距離)	選手名(学年)	総合記録	区間記録
第1区(6.6km)	牛 佳慧 (4年)	21:43 [4位]	21:43 [4位]
第2区(3.9km)	古澤 日菜向(1年)	34:28 [5位]	12:45 [6位]
第3区(6.9km)	土井 菜摘 (3年)	58:13 [9位]	23:45 [18位]
第4区(4.8km)	門脇 奈穂 (2年)	1:14:39 [7位]	16:26 [6位]
第5区(9.2km)	不破 聖衣来(2年)	1:44:18 [4位]	29:39 [1位]
第6区(6.7km)	片桐 紫音 (2年)	2:07:40 [5位]	23:22 [6位]



# キャンパス ライフ

各大会に向けて、毎日練習に励む女子陸上競技部のメンバーたち。普段はどんな学生生活を送っているのでしょうか。五十嵐監督によるオフショットや、八王子国際キャンパスの様子をご紹介! YouTubeで配信中の動画も要チェック!

## 五十嵐監督'S PHOTO

選手が一番近くにいる五十嵐監督だからこそ撮影できる、自然体なショットを公開!  
写真コメント by 小澤主将



写真撮影やどこかへ行く時は  
ジャージで揃えがち♪



誰の線香 花火が  
勝ち残った のかは…?



沖縄の海は冬もきれいで  
泳ぎたくなっちゃいます!



ポイント練習後はご褒美の  
スイカバー!で、リカバリー!笑

そのほかは  
随時SNSを  
更新中

Instagram



takushoku\_2016

Twitter



@takudai\_ekiden



6:00

古澤選手  
朝の練習  
スタート



朝の練習はとっても気持ちがいい! 冷え込むシーズンにはしっかりと身体を温めることが大切。練習前にホットクリームを塗り塗り♪でも塗りすぎには注意!⚠

9:00

不破選手  
授業へ



好きな授業は中国語! 中でもお気に入りの単語は「挑戦(挑戦)」。定期試験に向けてめちゃくちゃ勉強頑張っています!

15:00

土井選手  
夕方の  
練習前



人気のあるバランスボールは部員で争奪戦!笑 お気に入りのストレッチボール(オレンジ色)を使って練習に備える。しっかりほぐして準備は万全👍

18:00

小澤選手  
帰寮



寮ではドラマ・アニメ・映画鑑賞が至福の自由時間! 部員たちと今クールのドラマについて熱く語り合ってます👍

4:00

5:00

7:00

10:00

11:00

13:00

14:00

17:00

8:00

門脇選手  
寮で朝食



モーニングルーティンは朝食前にプロテインを飲むこと! 私のオススメはチョコレート味👆勝負の時はプラス大好きなカステラでパワーアップ!

12:00

牛選手  
学食で昼食



食堂の食事はどれもおいしい! 特に愛してやまないのはふんわり食パン! 今日はこれから豆腐ハンバーグをいただきます♡

16:00

片桐選手  
夕方の練習  
スタート



トレーニングにはオレンジ色のジャージが必須! ポイント練習の際はシューズも同色でコーディネート。とても合いが入ります。

1日密着  
動画はこちらを  
CHECK!



# さらなる「拓殖人材」育成の充実をめざして

「国際的視野を持ち、積極的にチャレンジしていくタフな人間力を身につけたグローバル人材」=「拓殖人材」の

育成をめざし、本学では中長期計画「教育ルネサンス2030」を推進しています。

## 改革改善の取組

9/21(水)に教職員の研修会を実施

2022年度

### FDワークショップ(学部・大学院合同)

このワークショップは、全ての教員の教育能力や資質の改善・向上、授業の内容および方法の改善や教員の研究活動など、諸活動の活性化・資質向上を図ることを目的に2001年から全学的に開催しています。今回のFDワークショップでは、300人以上の参加者を得て開催され、今年度から導入された105分授業の振り返りをテーマとして、各学部・研究科における授業の工夫や実践例、学生側の意見などが紹介されました。また、参加者アンケートでは、「大変参考になった」「参考になった」の回答が約90%にのぼり、有意義なワークショップとなりました。



2022年度

### 「研究倫理・不正防止に関するコンプライアンス研修」

この研修は、「研究倫理及び不正防止に関するコンプライアンス教育・啓発活動の実施計画」に基づき、研究活動や研究費業務に従事する教職員に不正防止対策に関する理解への促進を目的としています。今回の研修は「拓殖大学における研究倫理及び不正防止に関する諸規程等の改正ポイント」をテーマに行われ、小池和良副学長より「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」を踏まえ制定・改正された本学関係諸規程などのポイント説明や他機関における不正使用および不正行為の状況についての講演がありました。研修終了後には、不正防止や研究倫理に関する意見や疑問などを聴取するためのアンケートを実施。アンケートでは、「参考になった」「やや参考になった」の回答が約99%にのぼり、実りある研修となりました。



そのほか  
教育ルネサンス  
改革改善の取組



<https://plan2030.takushoku-u.ac.jp/reform/>

## オレンジプロジェクト

### Link Bunkyo

#### 「防災体験クラス～信念を貫いた防災意識向上物語～」を実施

紅陵祭2・3日目にあたる10月15日(土)・16日(日)に文京区・自衛隊の協力のもと、防災ワークショップを行いました。

#### ■地震体験車・煙体験ハウス

地震体験車では、南海トラフ地震を想定した揺れを、煙体験ハウスでは、火災による煙を疑似体験。



#### ■自衛隊の展示・体験ブース

臨場感あふれるVR体験や制服を着用しての記念撮影を実施。自衛隊の活動について知ることができました。



#### ■新聞紙スリッパ作成講座、目隠し歩行・非常袋重さ体験

新聞紙スリッパは作り方がシンプルで、災害時にガラスの破片などから足を守ることができます。目隠し歩行体験ではアイマスクを着用し、視界がない状況で障害物が設置されたコースを歩行しました。



### T-GIRL

#### 紅陵祭にて模擬店・教室展示を実施

10月14日(金)～16日(日)に開催された紅陵祭にて、模擬店と教室展示を行いました。模擬店では、3種類のワッフルと3種類のトッピングを自由に選べる形式で販売し、3日間で338個を売り上げました。教室展示では、活動紹介の掲示物を見ながら楽しめる迷路とOMOTENASHI T-girlsのメンバーへ活動について聞くことができるブースを設け、延べ634人の方に来場いただき、盛況のうちに終わりました。



### CONTIGO

#### 八王子医療センター「緊急医療救護所」設置・運営訓練に参加

11月13日(日)、東京医科大学八王子医療センターで開催された「緊急医療救護所」設置・運営訓練に参加しました。これは大規模災害発生時に救護の拠点となる病院の敷地内などで人がのりアージ(適切な処置や搬送)を行うための訓練です。当日は、学生10人が参加し、傷病者役と搬送役の2つの班に分かれて訓練に参加しました。今後も学生たちとともに防災意識向上のための活動を続けていきます。



### Next Step

#### 「コミュニケーションセミナー」を開催

11月8日(火)に文京キャンパスで「良い人間関係を構築するためのコミュニケーションセミナー」を開催し、コミュニケーションと心の専門家として、数々の教育機関や企業での講演ほか、テレビなどのメディアにも多数出演されている吉井奈々先生をお招きしました。

セミナーでは、「人間関係の悩み」を解消するため、自身の葛藤や人生経験に基づき上手にコミュニケーションをとるテクニックなどをお話いただきました。90分という短い時間でしたが、アフタートークでも学生から次々と質問が上がり、とても活気のあるセミナーとなりました。



一般社団法人JCMA 代表理事  
コミュニケーション講師  
吉井 奈々先生

男性として生まれ、戸籍上も女性となり中学時代からの同級生と結婚。「男性」「女性」両方の視点を持ち合わせたコミュニケーション講師。多くのメディアや企業、教育現場にて講演を行っている。



### T-Lash

#### 文京キャンパスで「ポッチャ大会」を開催

11月11日(金)、障がいを抱える方への理解を深めてもらうため、パラスポーツのポッチャ大会を文京キャンパスで開催しました。

大会には、学生・教職員24人が参加。全8チームがトーナメント形式で試合を行いました。また、大会の前日までに行われた体験には約70人の学生が参加し、はじめて触れるポッチャに会場は賑わいを見せました。

当日、参加した学生からは「サービス介助基礎検定で学んだことを思い出しながら取り組み、障がいを抱える方へどのようなサポートが必要なのか再認識できた」との声がありました。



ほかにも  
プロジェクトが  
進行中!



<https://plan2030.takushoku-u.ac.jp/action/news/>

## 拓殖人材育成 オレンジ募金

「教育ルネサンス2030」の取組、「スポーツ振興強化」の取組、「奨学支援の充実」のためのご支援をお願いいたします。  
※寄付金の募集は任意であり、入学年の新入生保護者などは募集対象としておりません。

詳しいご案内は、拓殖大学ホームページをご覧ください。  
<https://www.takushoku-u.ac.jp/bokin/>



「オレンジ募金」に関するお問い合わせ先  
総合企画部 オレンジ募金係  
TEL:03-3947-7377  
FAX:03-3947-9940

高額寄付者のご紹介 寄付金累計額100万円以上の寄付者(個人・法人・団体)の方 2022年4月1日～10月31日迄の受入額

〈個人〉97期 赤坂 鰻店 店主様

### 令和4年度 拓殖人材育成 オレンジ募金受入状況 (2022年10月31日現在)

割合は小数点以下第2位を四捨五入しています。  
※1.代表者が卒業生・在学生である企業・法人です。  
※2.一人(社等)につき複数回申込の場合、1件としています。  
※3.支援目的別の金額指定がない場合は「教育ルネサンス2030」の取組に充当しています。

区分	合計				支援目的別(※3)		
	金額(円)①+②+③	金額割合(合計)	受入件数(※2)	受入件数割合(合計)	①「教育ルネサンス2030」の取組 金額(円)①	②「スポーツ振興強化」の取組 金額(円)②	③奨学支援の充実 金額(円)③
卒業生	2,839,000	52.6%	115	74.7%	2,202,000	325,000	312,000
卒業生保護者	200,000	3.7%	9	5.8%	115,000	35,000	50,000
在学生保護者	165,000	3.1%	9	5.8%	150,000	0	15,000
役員・教職員(退職・非常勤含む)	1,086,500	20.1%	14	9.1%	673,500	169,500	243,500
企業・法人(卒業生・在学生)(※1)	150,000	2.8%	2	1.3%	150,000	0	0
企業・法人(一般)	500,000	9.3%	1	0.6%	500,000	0	0
団体等	456,781	8.5%	4	2.6%	206,605	140,176	110,000
総計	5,397,281	100.0%	154	100.0%	3,997,105	669,676	730,500

いいね♡

# 北短ライフ大解説



北短の  
詳しい情報は  
HPをチェック!



2022年9月、「食料安全保障の強化」のため、政府が動き出しました。生活する上で欠かせない「食」と切り離すことのできない「農業」。本学は、在学生をはじめ多くの方に「農業」について学ぶ機会を設けています。設置校の拓殖大学北海道短期大学(北短)では、農学ビジネス学科と保育学科を設置し、それぞれの業界が直面する社会問題について専門的な学びを提供しています。「大地に学び、地域と歩む。」をモットーに56年の歴史を刻む、北短の魅力を紹介します。

## 北短の魅力4選

『農学ビジネス学科 社会人学生』  
農業での地域振興をめざして、  
実践的な学びに励んでいます

以前より、採りたての野菜や旬のものから季節を感じ、心豊かな暮らしをすることを目的に家庭菜園を行っていました。書籍やインターネットで学ぶことに限界を感じていた時期に知ったのが、北短でした。実践をとおして、作物づくりの知識や技術を学びたいと思い、社会人入学を決定しました。農業初心者の私にとって、北短で触れること全てが新鮮で興味深く、面白さを感じています。特に印象に残っているのは「農業基礎実験・実習」という授業です。水稲・畑作・野菜・花卉と幅広い分野にわたる作物を、種まきから栽培管理、収穫・出荷調整まで行い、農業に求められる基礎をしっかり修得できたと感じています。

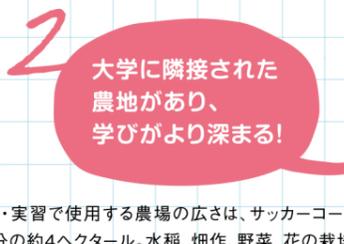


おかもと かよ  
岡本 佳世さん  
農学ビジネス学科 1年  
(中京大学法学部法律学科出身)



農業を学ぶことのできる  
北海道で唯一の短期大学!

農業の基礎から実践までを2年間で学べる短期大学は北短だけ! 農業自営だけではなく、食や環境に関する学びを身につけられるため、農業関連企業や流通・食品関連産業への就職など、多様な進路希望に対応しています。



2  
大学に隣接された  
農地があり、  
学びがより深まる!

実験・実習で使用する農場の広さは、サッカーコート5.6個分の約4ヘクタール。水稲、畑作、野菜、花の栽培などに対応するほか、温室などの施設も完備。農業に関する多彩な学びを、実践的に修得できる環境があります。



3  
学生一人ひとりに  
寄り添った支援が受けられる!

授業などで細やかな指導を受けられるのはもちろん、就職支援や進路選択においても学生一人ひとりの希望に沿ったサポートを実施。農学ビジネス学科では、拓殖大学をはじめとする四年制大学への編入学希望にも応える支援体制が整っています。

フィールドワークをとおして  
「実践力」を確かなものに

全学生が学外でのフィールドワークを経験することができます。地元を盛り上げるため、夏祭りの企画・運営や子ども向け工作教室の実施、保育園での人形劇公演・音楽発表会、学内農場で収穫した農産物の販売会などを通じて、他者と協調できるコミュニケーション能力が養われます。



実際に聞いてみた!

『保育学科→保育士』  
北短で出会った先生に、  
卒業後も支えられています

私が北短保育学科への入学を決めたのは、実践力が身につけられるカリキュラムに魅力を感じたからです。造形表現コースで取り組んだ製作の授業や実習をとおして、保育活動のアイデアの幅が広がり、保育士をめざすにあたり大きく成長できたと感じています。また、先生たちはいつも親身になって対応してくれるので、今でも困ったことがあると相談しています。



おがさわら みか  
荻上 美香さん  
保育学科  
2020年卒業  
(北海道 旭川南高校出身)

## 創立経緯

1966年に農業指導者の育成をめざし、農業と経済のそれぞれを学ぶ学生を同時に受け入れる北海道拓殖短期大学(現 拓殖大学北海道短期大学) 農業経済科が開学。そして1969年には、保育専門学校(現 保育学科)が開校し、現在に至るまで「農業」「経済」「保育」を教育の3本柱として、北海道深川市を拠点に拓殖大学の伝統である「開拓者精神に基づく人材教育」を展開しています。

設置学科・コース 農学ビジネス学科

- 環境農学コース
- 地域振興ビジネスコース

保育学科

- 造形表現コース
- 身体表現コース
- 幼児音楽教育コース



## 学科・コースの垣根を越えた 2大プロジェクト

### PROJECT 1 ログハウスプロジェクト

北短ログハウスを有効活用し、地域の方と交流を深めるべく始動したログハウスプロジェクトでは、北短で栽培した農産物の販売やものづくり体験を行っています。在籍する学科やコース・学年に関係なく、さまざまな学生がこのプロジェクトに参加。学生の斬新な企画力や数々の発想のもと、今後も地域との交流を図っていきます。



### PROJECT 2 拓大ミュージカル

「感動体験こそ教育の原点」を理念として、1984年よりはじまった北短の伝統行事である「拓大ミュージカル」。2023年2月の公演で、39回目を迎えます。キャストや衣装、大道具製作のみならず、音響・舞台転換からチケット販売まで舞台に関するすべての役割を学生たちが担います。半年間の準備を経て上演される舞台は、学科の垣根を越えた全学的な一大プロジェクト。全力で取り組み、数々の壁を乗り越えた先に待っている「感動体験」は、学生たちを大きく成長させます。

【今年度公演日】  
2023年  
2/18日・19日



実際に聞いてみた!

『保育学科→デザイン学科編入学』  
拓大ミュージカルで  
一大プロジェクトを  
動かす力を修得しました

北短のミュージカルは毎年2月下旬に行われ、その準備は9月からスタートします。出演キャスト、美術、音響、衣装やメイクなど、参加者はそれぞれの役割を全うするために全力投球しました。総勢90人ほどでひとつの舞台を作り上げる過程では、意見がぶつかり合うことがしばしばありました。そんなときに全体をまとめ、統率するコミュニケーション能力など、大規模なプロジェクトだからこそ得られたものが沢山ありました。無事に上演が終了した際の達成感は、何物にも代えがたい貴重な経験です。



くた こうめい  
藏田 弘明さん  
デザイン学科 4年  
(東京都 杉並高校出身)

過去のミュージカル  
ダイジェストムービーは  
こちらから



# 拓大とのつながり

北短と拓殖大学のさまざまなつながりの一部をご紹介します! この機会に、ぜひ北海道を感じてみては…♪

## 国際学部・農業総合コース

## 国内農業留学

### 国内農業留学の概要や目的

農業総合コースの3年生が、栽培の実践を学ぶためのプログラム。農業の専門技術を身につけ、「観光」や「文化」、JICA青年海外協力隊をはじめとする「国際協力」の現場で活躍できる人材の育成を目的としています。



### 大学・短大の連携

世界に通用する「文系のグローバル農業人材」をめざし、農業総合コースの3年生は、半年～1年の期間、北短で作物の栽培実習を中心に農業について学びます。北海道の広大な大地で、農業人材に必要な素養を磨くことができます。

ほかにも…

## 政経学部 環境研修(北海道)

### 研修の概要や目的

北海道の食料や農業に関するフィールド・ワークを通じて、日本のフードシステム\*と環境との関わりを一端を学修することを目的としています。

\*農林水産業から、食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業を経て、最終の消費者の食生活に至る食料供給の一連の流れ

### 北短での研修の詳細

講義、周辺地域の食品関連企業や北短農場の見学などを実施するほか、農家にご協力いただき、農作業体験やヒアリングなどを行います。

実際に聞いてみた!

**毎日、農業に触れられる環境で「実践力」と「地域とのつながり方」を学びました**

国内農業留学では、学内で栽培した農作物の販売などを行う「ログハウスプロジェクト」や、学外での農業アルバイト、農家訪問などから、地域と密に関わる機会を持つことができました。深川市には北短を応援してくださる人が多く、「ぜひ今後、一緒に活動できたらうれしいです」と言ってもらえたことは忘れられません。この経験をもとに、2023年6月からはアメリカで1年半、農業を勉強する予定です。帰国後は美味しい作物から、地域と農家のつながりを強めるような活動をしていきたいです。

さとう きよこ  
佐藤 冴子さん 国際学科 4年(東京都府中西高校出身)



## 吹奏楽部による 深川地域の演奏会交流

北短の吹奏楽部は2014年に発足し、現在は10人で活動中です。深川市民吹奏楽団の定期演奏会での合同演奏、老人施設や障害者施設での演奏会などをとおし、地域交流を図っています。例年11月下旬に深川市文化交流ホール「み・らい」で行われる「ときめきコンサート」へは毎年参加しており、市民の皆さんに楽しんでいただけるよう日々練習を行っています。



## 実際に聞いてみた! 〔農学ビジネス学科→就農〕 北海道での農業研修で つながることの大切さを知りました

実家が代々農家を営んでおり、私は14代目にあたります。高校卒業後、すぐに父親のもとで働くこともできたのですが、農業の基礎を身につけながら、実家以外で農業を学びたいと考えて北短に入学しました。北短では、先生や学友に支えられながら、とても充実した毎日過ごすことができました。その中でも特に印象に残っているのは、農業研修です。研修先の農家さんからは農作物を育てることだけでなく、畑の手入れの仕方や、農業に対する哲学などを学ぶことができました。そこで感じたのは、地域の方と情報交換を行い、協力することの大切さです。現在は地元の埼玉県狭山市で、里芋の増産・ブランド化に取り組む「さやま里芋増産倶楽部」や、「狭山市4Hクラブ」などに所属しながら、実家の農園で働いています。これらのコミュニティの必要性を感じられるのも、北短で地域の方と学ぶことができたからです。いまの目標は、若い人たちに「農業って楽しそう!」と思ってもらうことです。農業体験ができる「Our Village SAYAMA」などの運営にも注力しながら、今後も精進していきます。



あんどう まさひろ  
安藤 雅広さん  
環境農学科(現 農学ビジネス学科)  
2011年卒業  
(埼玉県 聖望学園高校出身)

## 「日本酒学」公開講座

米どころ深川市にある北短の特徴ある新講座として「日本酒学」が2022年よりスタート。農学ビジネス学科の学生が日本酒を題材に、その製造方法だけでなく食文化や法律、地域振興などについて分野横断的に学びを深めます。道内の著名な杜氏とホテルの総料理長を講師としてお迎えした公開講座では、多くの深川市民の方に日本酒の奥深さや楽しみ方を満喫していただきました。



## コラボ弁当プロジェクト

道内大手スーパーと共同し、学生のアイデアを取り入れて商品化する「コラボ弁当プロジェクト」。毎年、10月の店頭販売会に向けて、6月より準備をはじめ、何度も試作を重ねていきます。2022年度は「旅行できない今、食で旅行をしよう」をテーマに6種類の「ご当地弁当」を考案。販売当日は、来店された方との交流を図りながら、2日間で全1281食を売り上げました。



## 〔保育学科 学生〕 子どもたちと触れ合いながら 保育の実践力を磨くことができました

北短では、深川市内の子どもたちと関わる機会が多く設けられています。2022年8月には、深川市中央公民館で行われた「夏休み子ども手づくり教室」で、「作って楽しむ回して楽しむ夏のあんどん」の製作指導を行いました。この取り組みは、深川市と山田英吉ゼミが共同して毎年行っており、コンセプトは「作って楽しい、使って遊べる」というもの。ゼミ生8人で案を出し合い、夏にちなんで「あんどん」を製作することにしました。また、あんどんの種類は私が提案した「回すとカラフルな模様動くあんどん」に決定。当日は、子どもたちが夢中になって製作の様子を見ることができ、何度も試行錯誤した甲斐があったと嬉しく感じました。そのほかにも、深川市文化交流ホール「み・らい」で毎年開催される「七夕まつり」や「こどもまつり」にも参加しました。卒業後は北短での実践的な学びをいかして、保育の現場で活躍していきたいです。



うらの さなえ  
浦野 早苗さん  
保育学科 2年  
(北海道 砂川高校出身)

四季折々の北短



# Graduate Interview

社会で活躍する拓大生

# AEON

い せき さだ なお  
**井関 定直さん**

イオンタウン株式会社  
経営企画部長



**[PROFILE]**

東京都出身。1992年、拓殖大学北海道短期大学に入学。1994年には拓殖大学政経学部経済学科へ編入学し、1996年に卒業。同年4月にジャスコ株式会社(現イオンリテール株式会社)へ入社。2000年にはイオングループ初となるeコマース事業、2018年のモバイル事業など、多様な新規事業の立ち上げに携わる。現在は出向先のイオンタウン株式会社に経営企画部長を務める。

## 大学生活で体得した「切り拓く精神」で、既存ビジネスを変革したい

**私** が拓殖大学北海道短期大学(以下 北短)に入学したのは、1992年。国際大学のパイオニアであること、「切り拓く精神」を根幹に据えた教育を行っていることに加え、親元を離れて生活し、人間的な成長をしたいという思いがあり、その門をくぐりました。当時の北短は、名称変更や校舎の移転が行われ、新たなスタートを切ったばかりで、学生・教職員が一丸となり、大学祭や体育祭などの新しい行事を創る機会が多々ありました。

2年次には海外短期留学の制度が設けられ、私はカナダのフリーザーバレー大学で学修する機会を得ました。現地の授業における学びはもちろん、海外の文化に触れられたことは、とても新鮮な体験でした。このように、在学中は新しいことに挑戦したいという想いを満たせる学びや経験を、存分に蓄積することができました。

3年次からは拓殖大学へ編入学し、専門的な学びをさらに深めました。就職先を決める際に軸となったのは、国際的に事業展開しているか、そして新規性のある事業を手掛けているかという2点でした。拓殖大学の就活支援担当の方や、北短でお世話になった先生に幾度と

なく相談し、積極的にアクションを起こした結果、複数の企業から内定をいただきました。その中の一社が、現在のイオンリテール株式会社でした。当時のイオングループは小売業界の4番手でしたが、グローバル展開や多角化戦略を積極的に進めているところに将来性を感じ、就職を決意しました。

入社後は、eコマースをはじめとするインターネット事業やモバイル事業など、主に新規事業展開に携わってきました。現在では、これまでに培ってきたデジタルおよび新規事業の開発に関するノウハウをいかしながら、近隣商圏型ショッピングセンターの開発や運営、DX・GX<sup>\*</sup>に関するプロジェクトの指揮などを行っています。日本有数のスケール感で、既存ビジネスの変革を託してもらえることには、非常に大きなやりがいと充実感を覚えています。

これまでを振り返ると、在学中に培った「切り拓く精神」が、卒業後も大いに役立てられていると感じます。在学生のみみなさんにも、恵まれた学びの環境を存分に活用しながら、国際的な視野を身につけて、社会に出た後には新たな事業の創造に果敢に挑戦してほしいと思います。

\*DX…AIやIoTなど先端デジタル技術を駆使し、業務の改善や新しいビジネスの創出を実現させ、変革を起こすこと  
\*GX…クリーンエネルギーを主軸とする産業構造や社会システムへの変革をめざす取り組みのこと



大学2年次に短期留学したカナダのフリーザーバレー大学の学長と。これを機に北短は姉妹校協定を締結するに至りました(1)。自分たちで作ったサークル「トラベルチャンス」では、仲間たちと北海道中を旅しました。阿寒湖へ訪れた際の一枚(2)。大学3、4年次は茗荷谷だったため、八王子の校舎に訪れたのは卒業式の1回のみ。北海道と東京、計4年間の時を共に過ごした仲間達はかけがえのない宝物です(3)。

### 〈 井関定直さん SCHEDULE 〉



# The Return of 紅陵祭

2022年10月14日(金)～16日(日)の3日間、文京キャンパスにて紅陵祭が行われました。模擬店を含む本格的な開催は、実に3年ぶり。各プログラムの様子を紹介します。

映画HPは  
コチラ



## Miss&MisterContest 2022 10/14 fri

後藤新平・新渡戸稲造記念講堂で「Miss & Mister Contest 2022」のコンテスト企画、授賞式が開催されました。第1部では、ダンスや歌などの自己PRやミニゲーム企画を行い、その後の第2部でミス&ミスターが決定! たくさんの応援・投票をありがとうございました。

**ミス**  
出町 杏奈さん(国際学科3年)

**SNS賞**  
柴 千風さん(国際学科4年)

**ミスター**  
ディオール ニコラス ミシェル ジャンさん(国際日本語学科3年)

仁平 涼介さん(経済学科3年)



## タッピーの広報大使就任式 10/14 fri

タッピーが拓殖大学の広報大使に就任! 学長より委嘱状が授与されました。



## 骨髄バンクってなに? トークショー 10/15 sat

2023年2月4日(土) 公開予定の映画「みんな生きている～二つ目の誕生日～」の主演・樋口大悟さんを迎え、トークショーを行いました。自身が白血病になった体験談、そして骨髄バンクの必要性について熱く語られました。



## お笑いライブ 10/15 sat

紅陵祭お笑いライブ2022 やっとこさ、ご対面!  
～お笑いか勝たん☆～

今年は対面での開催となり、4組の芸人さんが拓大へ! 最後にはプレゼント企画もあり、大盛況となりました♪



## 受賞団体

拓殖杯  
探検部



日々の成果を遺憾なく発揮し、主体的に取り組み、紅陵祭を最も盛り上げ、華を添えた参加団体へ贈られます。

紅陵杯  
演劇研究会



団体の特色をいかに、発表形式・内容共に、十分な理解度、完成度を備えた団体へ贈られます。

紅励杯  
ダンス愛好会 Rude Alive



斬新なアイデアやユニークな企画を盛り込み、来場者の注目を集めた参加団体へ贈られます。

## Special Live 10/16 sun

コレサワLIVE!

シンガーソングライター・コレサワさんによるミュージックライブでは、拓大とのコラボムービー制作楽曲「ゆびきりげんまん」や「たばこ」「恋人失格」を含む全10曲を披露してくれました♪ライブ中には在学生のダンスも披露され、大いに盛り上がりました。



模擬店賞

インドネシア研究会



野外模擬店企画において斬新なアイデアやユニークな企画を盛り込み、来場者の注目を集めた団体へ贈られます。

新進気鋭賞

チアリーディング部



今後の活動に期待できる魅力的な参加団体へ贈られます。

審査員特別賞

サバイバルゲーム愛好会



審査員の印象に残るような催し物でかつ、来場者の盛り上がりが見られた魅力的な参加団体へ贈られます。

ダンス愛好会  
Candles





# 大学からのお知らせ

Information From Takushoku University

各マークのキャンパスに所属する学生が対象です。



文京キャンパス



八王子国際キャンパス

※変更となる場合がありますので、最新情報はTakudai PortalやHPで確認してください。

## 全学年

### 大学入学共通テスト実施に伴う入構制限

文京キャンパスは大学入学共通テストの試験場になります。試験を適正かつ厳正に実施するため、受験生およびテスト実施関係者以外の方は期間中、構内に立ち入ることができません。

入構制限期間 1/14(土)・15(日)終日 入構制限場所 文京キャンパス全域(国際教育会館を除く)



## 学修

LEARNING

### 全学年

#### 学期試験(後期)

商・政経学部(文京キャンパス)／外国語・工・国際学部(八王子国際キャンパス)



学務課

#### ■学期試験(後期)・学業成績発表の日程

定期試験時間割発表 追試験受付開始	12/12(月) 追試験申込詳細はP17参照
補講期間	12/19(月)・20(火)、24(土)、1/11(水)～13(金)
授業中試験	1/16(月)～21(土)
定期試験	1/23(月)～28(土)予定
追試験	1/30(月)・31(火)予定
第1回進級・卒業確定者発表	2/13(月) 13:00 Takudai Portal掲載 (対象)4年生 全学部／3年生 工学部／2年生 商・外国語・工・国際学部／1年生 政経・外国語(英米語学科・国際日本語学科を除く)・工学部
再試験申込日	2/14(火) 再試験申込詳細はP17参照
再試験	2/14(火)～24(金)予定
第2回進級・卒業確定者発表	3/11(土) 15:00 Takudai Portal掲載 (対象)4年生 全学部／3年生 工学部／2年生 商・外国語・工・国際学部／1年生 政経・外国語(英米語学科・国際日本語学科を除く)・工学部
1～3年生成績発表	3/11(土) Takudai Portal掲載

※詳細および日程の変更は、掲示板、HP、Takudai Portalなどでお知らせしますので、必ず確認してください。

#### ■学期試験に当たっての注意事項

##### 不正受験に対する措置

不正受験行為は学則違反であり、懲戒処分および当該科目無効と共に当該科目以降に実施されるすべての試験科目が受験停止となります。

例えば、授業中試験日程(後期)の1時限目に不正受験行為があった場合は、初日2時限目以降の授業中試験(後期)および定期試験(後期)すべての試験科目、追試験が受験停止となります。不正行為と疑われる態度をとらないようにしてください。

##### 受験上の注意

###### 1. 同一時限に試験が重複する場合

定期試験(後期)において、同一時限に2科目以上試験が重複する場合は次の手続を行ってください。

- ①所属キャンパスの学務課窓口で所定の用紙にて届け出てください。(締切日時は時間割発表時にお知らせします)
- ②試験が重複する場合は別室での受験となりますので、当該科目を履修しているキャンパスの学務課の指示を受けてください。

##### 2. 交通機関の遅延

試験時間に間に合わない場合には、各交通機関発行の「遅延証明書」などを取得のうえ、追試験の申込を行ってください。

##### 試験室での注意

試験室ではすべて試験監督の指示に従ってください。

##### 1. 学生証は必ず持参

学生証の不携帯および学生証の更新を行っていない場合は受験できません。学生証を忘れた場合は、仮学生証(200円)の発行を当該科目を履修しているキャンパスの学務課窓口で受けてください(仮学生証の交付は学期試験期間中1回のみ)。

##### 2. 試験開始までに着席

前時限の試験が終了していない場合は、終了してから入室してください。

##### 3. 学生証の呈示

試験室では写真面を表にして机の上、通路側の試験監督からよく見える位置に置いてください。事前に学生証シール(裏面)を更新しておいてください。

##### 4. 携帯電話は電源OFF

試験中に呼び出し音が鳴った場合は不正行為と見なします。

##### 5. 必要な文具以外はカバンの中に

教科書・参考書類の持ち込みが許可されている場合は、定められたもののみ机の上に置くことができます。

##### 6. 文具の貸し借りは禁止

やむを得ない場合は試験監督の許可を得てください。

##### 7. 学年・学科・学生番号・氏名ははっきりと

万年筆またはボールペンではっきりと記入してください。鉛筆の使用不可(答案は鉛筆可。また指示がある場合はそれに従うこと)。

##### 8. 定期試験は、15分以上遅刻すると受験できません

### 全学年



学務課

#### 追試験

学期試験(後期)を正当な理由(電車遅延・疾病・就職活動など)で受験できなかった学生について、追試験を以下の要領で実施します。

追試験日程 1/30(月)・31(火)予定

##### ■申込期間

授業中試験で実施する科目 12/12(月)～1/23(月)17:00迄

定期試験で実施する科目 12/12(月)～1/25(水)予定

※申込締切はTakudai Portalおよび掲示板でお知らせします。

##### 申込窓口

履修しているキャンパスの学生支援室

##### 申込時に必要な物

- ①証明書など(就職活動用欠席証明書・診断書・遅延証明書など)
- ②受験料(1科目:1,000円)

##### 受験資格がないケース

- ①申込期限が過ぎた場合
- ②正当な理由がなく証明書がない場合
- ③出席不良などにより既に受験資格がない場合
- ④履修登録されていない科目

※追試験の時間割はTakudai Portalでお知らせします。

### 全学年



学務課

#### 再試験

進級・卒業保留者に対して、再試験を以下の要領で実施します。

##### ■対象学年

- 1年生 (政経・工学部の進級保留者)  
(外国語学部の進級保留者 中国語・スペイン語学科のみ)

2年生 (商・外国語・工・国際学部の進級保留者)

3年生 (工学部の進級保留者)

4年生 (商・政経・外国語・工・国際学部の卒業保留者)

##### ■受験できる科目

当年度履修科目で最終評価が0～59点で[F]不合格となった科目。ただし、最終評価が「XXX」および「---」で不合格になった科目は受験資格がありません。

※実施しない科目は、履修要項を確認してください。

##### ■受験料 1科目 2,000円

※受験料の納入方法については改めてお知らせします。

##### ■成績の評価

60点(C)を上限とします。

##### ■申込

申込日 2/14(火)

##### ●商・政経学部(文京キャンパス)

2・4年生 商学部 1年生・4年生 政経学部	C館教室(予定)
---------------------------	----------

##### ●外国語・工・国際学部(八王子国際キャンパス)

1年生 工学部 外国語学部(中国語・スペイン語学科のみ) 2年生 外国語・工・国際学部 3年生 工学部 4年生 外国語・工・国際学部	八王子学務課
--	--------

※申込方法・時間などは、進級・卒業発表日に該当者に指示します。

### 4年生



総務課

#### 2022年度 卒業式(学部)日程

日程	3/23(木)
会場	八王子国際キャンパス第一体育館
午前の部	外国語学部・工学部・国際学部 11:00～(10:45～メモリアルスライドショー放映)
午後の部	商学部・政経学部 14:00～(13:45～メモリアルスライドショー放映)

※開始時刻は変更になる場合があります。

※詳細は後日、HP、Takudai Portalでお知らせします。

※学位記は学生証と引換で授与します。

##### メモリアルスライドショーの写真を募集します!

例年、卒業式の際に「メモリアルスライドショー」を放映しています。今年度のテーマは、「心に残る思い出の瞬間」。学生生活での感動のワンシーンや、思いっきり楽しんだ瞬間を大募集します! また、クラブ・愛好会から卒業生へのメッセージ動画もあわせて受付中。

応募方法 広報室メールアドレス(web\_pub@ofc.takushoku-u.ac.jp)宛にデータを送付

※データの容量が大きい場合は、事前に広報室へ相談してください。

応募対象者 在学生および教職員

※学生の皆さんはTakudai Portalを確認してください。

応募締切 1/31(火) 17:00



2021年度のメモリアルスライドショーはこちら▶

## 2022年度 大学院学位記授与式日程

**日時** 3/15(水) 13:30～  
**会場** 文京キャンパスE館1階 後藤新平・新渡戸稻造記念講堂

**■修了確定者の修了・成績証明書申請および交付(大学院)**  
 学位記授与式の際、「修了証明書」および「成績証明書」を各1通無料で交付します(申請の必要はありません)。  
 ただし、2通以上または英文証明書が必要な場合は、別途学生証を持参の上、所属キャンパスに申請してください(1通400円)。  
 ※申請期間、交付日などの詳細についてはTakudai Portalでもお知らせします。

**●経済学・商学・言語教育・国際協力学・地方政治行政研究科**

申請場所	申請期間	交付日
文京キャンパス 学務課(大学院)	2/22(水)～3/7(火)	学位記授与式当日
	3/8(水)以降	3/16(木)以降

**●工学研究科**

申請場所	申請期間	交付日
八王子国際キャンパス 八王子学務課 (管理研究棟1階)	2/22(水)～3/7(火)	学位記授与式当日
	3/8(水)以降	3/16(木)以降

## 2022年度 修了式(別科 日本語教育課程)日程

**日時** 3/15(水) 10:30～  
**会場** 文京キャンパスE館1階 後藤新平・新渡戸稻造記念講堂

## 外国人留学生のビザを更新、変更した方へ

在留資格、在留期間を更新・変更した学生は、在留カードの表・裏面のコピーとパスポート在留期間の箇所のコピーを持参のうえ、所属キャンパスの学務課に提出してください。出入国在留管理局に報告する義務がありますので、必ず手続をしてください。

## 進路活動状況報告(就職Webから登録)

卒業(修了)後の進路について、まだ報告していない人は登録をしてください。Takudai Portal上の「就職Web」から登録、またはメールで配信しました進路状況調査票(両キャンパス就職課にも設置)に入力して必ず報告をしてください。卒業(修了)予定者は、就職に限らず全ての卒業後の進路(就職、進学、留学、専門学校、公務員、教員再挑戦、アルバイト、帰国など)の決定状況を大学に届ける必要があります。なお、登録完了するには、「決定」を登録する必要があります。すでに調査票を提出していても、「最終決定の報告でない場合」(内定のみ報告など)は改めて決定報告をお願いします。

## 合同企業研究会

拓大生のために就職部が推奨する優良企業300社が集結!多くの学生が参加企業に内定しています。

**日程・場所** 1/27(金)・28(土) 八王子国際キャンパス  
 1/30(月)・31(火) アルカディア市ヶ谷  
 2/2(木)・3(金) オンライン  
 2/7(火)～9(木) 文京キャンパス

※詳細は後日、Takudai Portal、就職Webでお知らせします。

## 若手卒業生+内定者+学生との就職交流会

学内でできるOB・OG訪問!若手卒業生や4年生内定者と交流し、就活のコツや仕事内容を聞くことができます。(1～2年生も参加可能です)

**日程** 1～2月開催予定  
**場所** 文京キャンパスまたはオンライン  
 ※詳細は後日、Takudai Portal、就職Webでお知らせします。

## 模擬面接〈要予約〉

企業の人事採用担当者による模擬面接を実施。よい点や改善点などのフィードバックが受けられます。

**日程・場所** 1/26(木)・27(金) 八王子国際キャンパス  
 2/16(木)・17(金) 文京キャンパス  
 ※詳細は後日、Takudai Portal、就職Webでお知らせします。

## グループディスカッション実践トレーニング

多くの企業や公務員試験で導入されているグループディスカッションを体験し、評価のポイントを学ぶことができます。

**日程・場所** 2/17(金) 八王子国際キャンパス  
 2/18(土) 文京キャンパス  
 ※詳細は後日、Takudai Portal、就職Webでお知らせします。

## 就活マナー実践トレーニング〈要予約〉

社会人として身につけていなければならない、挨拶、お辞儀、最低限必要な礼儀などのビジネスマナーをプロの講師が実践指導します。

**日程** 2/13(月) ※全2回実施予定  
**場所** 文京キャンパス ※八王子国際キャンパスでも実施予定。  
 ※詳細は後日、Takudai Portal、就職Webでお知らせします。

# 令和4年度 学生表彰受賞者

**○豊田悌助勲賞**  
 学生賞は、本学の学生のなかで修学および生活態度が優れ、かつ誠実に努力し学生の模範たる者に対して授与する。〔「豊田悌助勲賞基金規程」第5条より〕

学年	学科	氏名	表彰理由
4年	法律政治	山本 天翔	入学以来勉学に励み成績優秀であり、課外活動では、インドネシア研究会に所属。3、4年次には文化局連合会委員長を務め、さまざまな活動に積極的に取り組み、地道に精励した。今年度入学式では、在校生を代表し「歓迎の辞」を述べ、新入生に大学生活をはじめるにあたり何事にも積極的に取り組むことの大切さを示した。

**○竹中健二郎奨学金**  
 国際親善に尽くす目的をもって、地域研究・語学研究・学術研究・芸術研究・調査活動・スポーツ活動・奉仕活動・外国人の受入(留学生を含む)を計画・準備中の者、または実施済みの者で成果を取めた学部学生(個人および団体)に対して授与する。

学年	学科	氏名	表彰理由
4年	国際	涂 荃森 (中国)	大学コンソーシアム八王子主催「令和3年度八王子学生CMコンテスト」最優秀賞受賞、令和4年度電波の日・情報通信月間(総務省)において「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞受賞など、八王子市の魅力を多くのデータおよび英語字幕を用いて創意工夫を重ね地域研究・芸術研究を深め、世界に発信し、国際理解に努めた。

**○鎌田昌宏体育奨励金**  
 アマチュア精神・スポーツマンシップに則り、スポーツ活動を通じてその底辺の拡大に寄与し、また体育振興に大きく貢献をし、国内または国際的に評価されるか評価される見込みのある学部学生(個人および団体)に対して授与する。

学年	学科	氏名	表彰理由
4年	国際	奥村 総太	入学以来レスリング部に所属し、学業と課外活動の両立に向け努力すると共に、3年次「体育活動賞」受賞(アジア選手権:グレコローマン130kg級5位、天皇杯全日本レスリング選手権大会:グレコローマン130kg級準優勝)、および4年次全日本学生選手権大会グレコローマン130kg級優勝など、数々の大会において優秀な成績を収め、本学の体育振興に努めた。

**○小林末男外国人留学生賞**  
 本学学部および大学院の外国人留学生のなかで修学および生活態度が優れ、かつ誠実に努力している者に対して授与し、学習意欲の増進に資することを目的とする。〔「小林末男外国人留学生奨学金基金規程」第3条より〕

学年	学科	氏名	表彰理由
4年	機械システム工	ムハマド サン スリラッド (インドネシア)	入学以来留学という厳しい異文化環境の中で、学業に取り組むと共に、課外活動ではインドネシア研究会に所属し、語劇祭などの学生三大祭典に積極的に取り組むと共に国際交流・国際理解に努めた。

**○文化活動賞**  
 学内の文化活動または学外の各種大会・発表会に於いて優秀な成績を収め、本学文化の発展に寄与した個人または団体に対し授与する。

団体名	表彰理由		
外国語学部 藤本淳史先生ゼミナール	大学コンソーシアム八王子主催「令和3年度八王子学生 CMコンテスト」特別賞受賞		
学年	学科・専攻	氏名	表彰理由
情報・デザイン工学専攻 博士前期2年		愈 建琳 (中国)	日本デザイン学会主催「第69回春季研究発表大会」グッドプレゼンテーション賞受賞
4年	デザイン	守屋 美紀	岐阜県美濃市観光協会主催「第28回美濃和紙あかりアート展」あかりアート賞受賞
4年	デザイン	橋本 夢	岐阜県美濃市観光協会主催「第28回美濃和紙あかりアート展」ライトアップ賞(柴崎幸次賞)受賞

学年	学科・専攻	氏名	表彰理由
4年	デザイン	上原 健太郎	大学コンソーシアム八王子主催:第13回大学コンソーシアム八王子学生発表会「観光セッション」審査員賞受賞
		亀山 悠作	
		関塚 壮大	
		綿貫 凜	

**○体育活動賞**  
 本学体育の発展に寄与した個人(全国大会優勝・日本代表選手として国際大会に出場)または団体(全国大会優勝・準優勝)に対し授与する。

学年	学科	氏名	表彰理由
4年	国際	森川 海舟	全日本大学レスリング選手権大会フリースタイル61kg級優勝(レスリング部)
3年	経営	布施 遥香	全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会RC部門優勝(アーチェリー部)
3年	国際	塩谷 優	アジア選手権大会グレコローマン55kg級優勝(2連覇)、ピトラススキ国際大会グレコローマン55kg級優勝(レスリング部)
2年	経営	関根 大輝	デンソーカップ日韓戦全日本大学選抜メンバー選出、U23日本代表メンバー選出(サッカー部)
2年	経済	澤田 幸明	全日本学生選手権大会グレコローマン63kg級優勝、U20アジア選手権大会グレコローマン63kg級3位(レスリング部)
2年	国際	豊田 峻真	JOCジュニアオリンピックカップグレコローマン67kg級優勝、U20世界選手権大会グレコローマン67kg級出場(レスリング部)
2年	国際	三浦 哲史	JOCジュニアオリンピックカップフリー92kg級優勝、U20世界選手権大会フリー92kg級出場(レスリング部)
2年	国際	不破 聖衣来	日本学生陸上競技対校選手権大会5000m優勝、全日本大学女子駅伝対校選手権大会(区間賞/区間新記録)、全日本大学女子選抜駅伝競走(区間賞/区間新記録)、全国都道府県対抗女子駅伝競走(区間賞/区間新記録)、日本学生陸上競技対校選手権大会10000m優勝(女子陸上競技部)
1年	国際	亀岡 花凜	U20日本選手権大会3000m障害優勝(女子陸上競技部)

**○学生活動賞**  
 日々の学生生活において学生の模範となる行為・活動を行った個人または団体を適宜表彰する。

学年	学科	氏名	表彰理由
4年	法律政治	川村 佳巳	演劇研究会に所属し、3年次には会長として学生三大祭典に尽力すると共に、4年次には東奥大学に学生リーダーとして留学するなどさまざまな活動に積極的に取り組んだ。
4年	経済	ヌル イザティ ビンティ イブラヒム (マレーシア)	国際交流愛好会に所属し、高尾山語学ボランティアをはじめ、大塚警察交通誘導、スポーツボランティア研修などさまざまなボランティア活動に積極的に取り組んだ。
4年	経済	今村 龍	国際交流愛好会に所属し、普通教命講習、サービス介助基礎検定などのボランティア活動に努めると共に、フレンドシッププログラムなどの課外教育プログラムにも積極的に取り組んだ。
4年	英米語	山田 泰地	八王子国際キャンパス図書館の利用率を高めるため、図書館の紹介、および教員や学生からの書籍紹介を動画で撮影・編集し、サイネージ配信などの広報活動に積極的に取り組んだ。
4年	デザイン	勝木 富之	岐阜県美濃市観光協会主催「第28回美濃和紙あかりアート展」入選
		齊藤 花怜	
		中村 伊吹	
		甲斐 湧大	
3年	国際日本語	太田 佑介	八王子市立図書館主催「本のPOPコンテスト」高校・大学生部門入賞
		柿崎 沙都	
2年	国際ビジネス	京野 朱花	大学コンソーシアム八王子主催:第14回大学コンソーシアム八王子学生発表会ポスター入選
		稗田 朱理	

レスリング部

三多見選手、水口選手、奥村選手が優勝！  
団体戦準優勝！

試合名 全日本大学グレコローマン選手権大会  
開催日・会場 10/19・20 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館  
試合結果 団体戦準優勝  
グレコローマンスタイル 67kg級 優勝  
三多見 明(経済学科3年 滋賀県日野高校出身)  
グレコローマンスタイル 77kg級 優勝・敢闘賞  
水口 竣介(経済学科4年 大和広陵高校出身)  
グレコローマンスタイル 130kg級 優勝  
奥村 総太(国際学科4年 栗東高校出身)



女子陸上競技部

池主選手が優勝！

試合名 関東学生新人陸上競技選手権大会  
開催日・会場 9/17~19 神奈川県・相模原ギオンスタジアム  
試合結果  
女子 1500m 優勝  
池主 茉弥(国際学科1年 自由ヶ丘高校出身)  
女子 3000m 2位  
新井 沙希(国際学科1年 秦野高校出身)  
女子 3000m 3位  
池主 茉弥(国際学科1年 自由ヶ丘高校出身)

野球部

2部リーグベストナインに2選手が選出！

試合名 東都大学秋季リーグ戦(2部)  
開催日・会場 9/6~10/25 神宮球場 ほか  
試合結果 5位  
2部リーグベストナイン 外野手部門 高島 大輝(国際学科4年 滝川第二高校出身)  
二塁手部門 宮浦 柚基(国際学科2年 白樺学園高校出身) 高島 大輝選手 宮浦 柚基選手



相撲部

団体戦と個人戦で準優勝！

試合名 全国選抜大学・実業団対抗和歌山大会  
開催日・会場 10/23 和歌山県・和歌山県営相撲場  
試合結果 団体戦準優勝  
個人戦準優勝  
五島 雅治(国際学科2年 筑島高校出身)

アメリカンフットボール部

Aブロック第1グループ1位！

試合名 関東大学リーグ戦(2部)  
開催日・会場 9/17~12/18 アミバイタルフィールド ほか  
試合結果 1位 ※Aブロック第2グループ1位は成蹊大学

ラグビー部

リーグ戦(2部)1位！

試合名 関東大学リーグ戦(2部)  
開催日・会場 9/18~11/27 神奈川県・国学院大学グラウンド ほか  
試合結果 1位 1部下位との入替戦決定



雄弁会

学長杯争奪全日本学生雄弁大会が開催

試合名 学長杯争奪全日本学生雄弁大会  
開催日・会場 10/29 文京キャンパス  
出場学生 飯野 越吉(法律政治学科4年 川口東高校出身)  
テーマ「日本の農業を守るために」

雄弁会主催の「第29回拓殖大学学長杯争奪全日本学生雄弁大会」が、10月29日(土)に文京キャンパスで開催されました。6大学(国学院大学、中央大学、日本大学、明治大学、早稲田大学、拓殖大学)の学生が参加して3年ぶりに対面で開催。当日は、各弁士の熱き青年の主張が繰り広げられ盛況に終了しました。

12・1月のイベントのインフォメーション

- アメリカンフットボール部  
●12/18 関東大学リーグ戦(2部) 1部大学と入替戦 (アミバイタルフィールド)
- 女子陸上競技部  
●12/30 全日本大学女子選抜駅伝競走 (静岡県・富士市~富士宮市)
- 1/15 全国都道府県対抗女子駅伝競走 (京都府・たけびしスタジアム京都)
- ライフセービング部  
●1/28・29 全日本学生プール競技選手権大会 (静岡県・静岡県富士水泳場)

※内容が変更になる場合もありますので、詳細は各イベントホームページで確認してください。

最新トピックスをご紹介します！

拓大のいま

2022年度後期までにおける主なトピックスをご紹介します。

1 富士川ルネッサンス2022が開催  
富士川町のまちづくり活動を  
シンポジウムで発表



10月8日(土)、山梨県富士川町の道の駅「富士川」にて、中部横断自動車道の静岡県 新清水JCT~山梨県 富沢IC間の開通1周年を記念するシンポジウムが開かれ、在学生が富士川町まちづくり活動の発表を行いました。  
国際学部徳永ゼミ、工学部永見研究室の学生がこれまでの活動や

検討中のアイデアを発表した後、ロビーではポスター展示や、来場された方と意見交換を行いました。商学部中嶋ゼミの学生は、道の駅「富士川」の来店客調査の発表を実施したほか、山梨・静岡両県交流を見据えたパネルディスカッションが行われました。なお、ポスターは呉敏(ゴ・ピン)さん(工学研究科 情報・デザイン工学専攻 2年)が制作。

2 盛岡  
アグリイノベーション  
中間報告会を実施



9月14日(水)、文京シビックセンターにて、文京区内の4大学によるアグリイノベーション事業の中間報告会が実施されました。本学からは工学部および商学部の学生が参加し、工学部の前山研究室は「雁喰豆栽培へのIoT技術導入の現在の状況」、佐々木研究室は「雁喰豆の自動選別装置の開発状況」、商学部の田嶋ゼミは「雁喰豆の消費拡大を狙った新パッケージ考案」について報告しました。第2部の学生交流会では「農業はどうしたら良くなるか」というテーマで、他大学の学生と意見交換をする機会があり、今後の活動の展望を描き出すうえで有意義な時間となりました。



アグリイノベーション事業HP

活動報告動画

5 俞建琳さんが日本デザイン学会  
グッドプレゼンテーション賞を受賞



俞建琳(ユ・ケンリン)さん(工学研究科 情報・デザイン工学専攻 2年)が、日本デザイン学会 第69回春季研究発表大会にて、グッドプレゼンテーション賞を受賞しました。タイトルは、「タケ材を用いた編組構成による収納家具部品への応用可能性検討」。室内防災とタケ材活用の観点から、特性をいかした収納家具部品への展開をめざし、タケ材による編組構成の面材について、編み方や材料の組合せによって強度に影響があることを明らかにしたものです。この結果を踏まえ、家具の軽量化や低重心化を図り、転倒時に弾性を発揮して衝撃を軽減する収納家具の開発をめざしています。審査委員からは、「伝統的な編み模様を物理的に評価している点はデザイン研究として模範的である」と評価されました。

3 夏季出発の  
海外留学が  
現地でスタート



8月より、本学主催TUSAP(Takushoku Univ. Study Abroad Programs)の交換留学・長期研修に選ばれた学生達が順次出発し、9月には全員が研修先の留学生生活をスタートしました。2021年の選抜試験を経て、事前研修や危機管理講座を受講し、渡航手続きを進めてきました。現地滞在時も、引き続き学生の安全・安心に努め、無事全員が留学生生活を謳歌できるように各提携校関係者や現地主事など本学関係者の協力を得て進めていきます。今後は、オンラインを通じて学生達の成長ぶりを紹介していく予定です。

6 「ログハウスプロジェクト」  
秋のイベントを開催！

拓殖大学北海道短期大学

学生による地域密着型企画「ログハウスプロジェクト」。10月16日(日)に農産物の販売、10月22日(土)には製作体験会を開催しました。



農産物は北短で収穫されたジャガイモ・カボチャ・人参・玉葱などを販売し、100人を超える多くの方にご来場いただきました。また、子ども向けに実施した製作体験会ではハロウィンにちなみ、カボチャのランタンや装飾などを作りました。

4 麗澤会ボランティア部が  
大塚警察署より表彰



拓殖大学と警視庁大塚警察署は「災害及び防犯ボランティア等に関する協定」の締結以来、地域貢献のため、災害・防犯ボランティアとして活動できる学生の育成を行ってきました。この度、ボランティア部が近隣の小学校で通学路の見守り活動を行い、交通事故防止寄与団体として大塚警察署より感謝状が贈呈されました。7月14日(木)に開催された表彰式では、ボランティア部代表として鈴木あいさん(東京都 向丘高校出身 国際ビジネス学科 4年)が出席し、感謝状を受け取りました。

7 物理地学部 新入部員による  
火薬ロケット打ち上げ実験

拓殖大学第一高等学校

8月5日(金)に1年生9人、2年生5人が多摩川河川敷に集合し、新入生による長さ70cm、直径4cmのペンシル型ロケットの打ち上げ実験を行いました。バルサ材と紙筒を用いて作成したロケットを打ち上げ、ビデオカメラで撮影した映像から飛行の高度・速度・加速度の解析を行いました。ロケットは何度も打ち上げられる構造になっており、繰り返し改良・実演することで、物理的な思考力が養われることを目的としています。



# 拓殖大学×朝日新聞「朝日教育会議2022」

10月8日(土)、朝日新聞社と拓殖大学が大型教育フォーラム「朝日教育会議2022」を共催しました。

「一人ひとりが輝ける社会へ ボーダーレス時代の挑戦」をテーマとし、講演や学生発表、パネルディスカッションが行われました。

## ■ 基調講演

### 「支える力」を束ね、社会問題の解決へ

第1部は「つながる力が社会を変える」をテーマに、元厚生労働事務次官の村木厚子氏による基調講演が行われました。その中で、自身には他者との関係を隔てる「ボーダー」が存在しており、その壁を自分自身で取り払った経験が何度かあるとし、2009年に郵便不正事件で逮捕・起訴され、無罪判決を得られるまでの期間にあった「気づき」について話されました。それまで無意識に「支える存在」だと思っていたこと、人は誰でも一夜にして「支えられる存在」になりうるということ。そして受刑者たちが非常に厳しい家

庭環境にあったり、ときには性暴力などの被害者であったりすることを知り、「刑務所に行った人たちは怖い人や悪い人だ」という壁を勝手に作っていたことを悟ったといいます。その反省をもとに、厚生労働省へ復職後は、生活困窮者を支援する仕事を担当しながら、困っている若い女性を支援する「若草プロジェクト」を立ち上げたことを話し、「一人ひとりの支える力を集めて、大きなものにできたとしてもよいと思っています」と述べました。



元厚生労働事務次官  
村木 厚子氏

厚生労働省で障害者や女性に関する政策に携わり、2013年から事務次官。2009年には郵便不正事件で逮捕・起訴されたが、翌年無罪が確定。若い女性を支える「若草プロジェクト」代表呼びかけ人。

## ■ プレゼンテーション

### 国籍や肩書に囚われず、共通点を見出し関係性を築く

第2部では、在学生によるプレゼンテーションが行われました。最初の登壇者は、国際学科1年の大塚慎也さん(宮城県 仙台第一高校出身)。米国留学中にホストファーザーから受けた思いやりなどの実例を交えながら、I(私)とYOU(あなた)という言葉の意義と思いについて発表しました。現代社会では国籍や肩書などでくられることが多いと述べ、「1人の人間としての自分を受け止めてもらうこ

とや、周囲の人を大切な主体の1人として接することが、ボーダーレス社会に近づき、素敵な人間関係を作るうえで大切だ」と語りました。

次に登壇したのは、同学科3年の齊藤美空さん(東京都 松が谷高校出身)と連見咲良子さん(群馬県 桐生南高校出身)。2人が所属する石川一喜准教授ゼミが子ども食堂で実施した食のボーダーレス化を図るイベントで留学生たちとの交流を



大塚 慎也さん 齊藤 美空さん、連見 咲良子さん

とおし、子どもたちに関心を持ってもらうきっかけづくりが重要であると感じたといいます。齊藤さんと連見さんは「自分も周りも社会も幸せにする『三方よし』の精神と、異文化の共通点を見つけて親近感を持ってもらうという2つのアプローチによって、ボーダーを越えて助け合える社会を実現できるのではないか」と発表しました。

## ■ パネルディスカッション

### 他者とつながり、周囲を巻き込み、より良い社会へ

第3部のパネルディスカッションでは、基調講演に登壇していただいた村木厚子氏に加え、NPO法人「あなたのいばしょ」理事長の大空幸星氏、拓殖大学の甲斐信好副学長らをパネラーに迎え、朝日新聞社ジェンダープロジェクト担当補佐の井原圭子氏の司会進行のもと、「ボーダーレス化は何をもたらすのか」をテーマにした議論が行われました。24時間365日、年齢や性別関係なく匿名・無料

で相談できるプラットフォームを運用する大空氏。活動の中で直面する一番大きな壁は「心理的なボーダー」とし、「スクールカウンセラーに相談すること、頼ることが恥ずかしいというスティグマ(汚名)」は、子どもたちに強く根付いている」と述べました。

国際政治学を専門とする甲斐副学長が感じるボーダーは、国境。「アフリカの国境線は真っすぐなことが多い。これは植民地の宗主国が引いたも

のだから。アフリカの紛争がやまない理由は、ここにあって思う」と主張。

ボーダーレスな社会をめざして、政治や行政を動かすにはどうすればいいのかという問いに対して、村木氏は「小さな声でつぶやいてみると案外共感する人がいるかもしれない。そうやって声が広がっていくと政治が動く希望につながる」と持論を展開しました。



大空 幸星氏

## 農業シンポジウム

# 「SDGsと若者が担う日本の未来 ～農が育む食と地域～」

グローバル化、大企業化の進む世界の農業。その発展に伴い生じている課題に私たちは何をすべきなのか。11月19日(土)、文京キャンパスにおいて「農が支える地域づくり」をめざして、農業の未来を考える農業シンポジウムが開催され、その模様はインターネットライブでも同時配信されました。



## 第1部 「特別企画」基調講演「農業政策の展望について」

### 日本の農業を取り巻く現状から食料安全保障、法改正までを紹介

「農業政策の展望について」と題した基調講演は、農林水産大臣の野村哲郎氏を招き、農業を取り巻く現状から、食料安全保障をめぐる情勢、食料・農業・農村基本法の検証や見直しについて、データを交えて詳説しました。まず、わが国では人口減少や高齢化に伴い、国内の市場規模が減少しているのに対し、世界では人口が80億人を超え、農産物市場が拡大傾向にあることを踏まえ、農林水産業の生産基盤強化と、農林水産物・食品の輸出促進によって、世界の食市

場を獲得していくことが重要であることが示されました。そして、食料の安全供給のためには、国内の農業生産の増大を基本とし、これと輸入および備蓄とを適切に組み合わせることが必要と述べました。さらに今後の食料安全保障の強化に向けて、米粉の利用拡大支援対策を一例に挙げるなど、政府が進めている対策を紹介し、時代に即した食料・農業・農村基本法の改正の重要性を訴え、今後も積極的に取り組んでいくことを強調しました。



農林水産大臣 野村 哲郎氏 鹿児島県出身。同県農業協同組合中央会常務理事を務めたのち、2004年参議院議員に初当選。農林水産大臣政務官、参議院農林水産委員長、参議院政府開発援助等に関する特別委員長、参議院決算委員長を歴任。2022年8月より現職。

## 第2部 卒業生プレゼンテーション

### 在学中の学びをいかして活躍する2人の卒業生が登壇

増田春菜氏(2018年 国際学科卒)は、「自分を成長させてくれた拓殖大学での4年間」をテーマに発表。小学生の時に読んだ本がきっかけで、世界で苦しんでいる人たちの力になりたいと国際協力に関心をもち、在学中は農業総合コースで企業と連携して最先端の農業について学びを深め、3年次には北海道短期大学で半年間の国内農業留学を経験しました。在学中に身につけた臨機応変に対応する力をいかして、現在は鳥取県南部町で、地域の人たちと共に福祉を軸とした町づくりに励んでいます。北海道北見市で農業を営む羽石遼祐氏(2010年 北海道短期大学環境農学専攻[現 農学ビジネス学科])は「北短の

2年間と農業への想い」と題して、家族と共に玉ねぎや小麦、甜菜、小豆の畑作農業を行い、2022年に地理的表示(GI)保護制度に登録された「ところピンクにんにく」の栽培にも取り組んでいることを紹介。今後は経営規模の拡大をめざし、故郷を守り、魅力を伝えるために、地域交流や食育事業も展開していきたいと述べました。



増田 春菜氏 羽石 遼祐氏

## 第3部 パネルディスカッション「現代農業が生んだ問題を解決するためのASC(農が支える地域づくり)」

### さまざまな立場・視点から日本の農業の未来を語り合う

現代農業が生んだ問題を解決するために、そして持続可能な地域社会をつくるために農業はどうあるべきか。さまざまな立場で農業に携わるパネリストが、日本の農業の未来について議論を行いました。

飯尾招聘教授は「かつての日本では農業が生活のそばにあった。日本における農業の輪郭を改めてつかむことが大切」と述べました。続けて、都会育ちの武藤氏は「一人でも多くの人が農に触れ、農村での力強い暮らしを作っていく必要がある」と自身の経験を踏まえて語り、加藤氏は「農家と消費者の分断された関係を回復し、循環させることで豊かな価値が生まれる」と主張。さらに、田中副学

長は「北海道では全国に先駆けてクリーン農業を進めている。農業を中心に地域を守っていく必要がある」と訴えました。そして、今後は人材育成が最重要課題であり、さまざまな人が関わり合うことで解決できる課題があることや、農業を通じて地域の色を出していくことなどの展望が語られ、盛会のうちに会は幕を閉じました。



パネリスト:武藤 千春氏(タレント、実業家、長野県小諸市農ライフアンバサダー) / 加藤 百合子氏(株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役、デジタル田園都市国家構想実現会議委員) / 田中 英彦(拓殖大学北海道短期大学 副学長) / 飯尾 裕光(同招聘教授、私立愛農学園農業高等学校副理事長、株式会社りんねシャ専務取締役) / コーディネーター:竹下 正哲(拓殖大学 国際学部 教授) / 総合司会:長谷川 朋加氏(2014年 法律政治学専攻、フリーアナウンサー)